

バドミントン一般男子 県民体育大会優勝

10月15・16日に鳥栖市周辺で開かれた第64回県民体育大会に、多久市から16種目に選手297人が出場しました。

大会の中で活躍が目立ったのは、バドミントン一般男子・優勝、バドミントン一般女子・準優勝、弓道近的競技・3位入賞でした。

バドミントン競技はブロック制で、一般男子は4市町と対戦し見事優勝しました。

田中昌樹選手は「若い選手が成長してきて、念願の初優勝ができたのでうれしい。男女アベック優勝ができるように、今後も頑張りたい」と喜びを語りました。

■バドミントン一般男子

監督 田代 豊樹

選手 田中 昌樹／河原 慶喜／川浪 文人／浦田 大輝

野口 諒／堤 友則／吉次 和剛／広橋健太郎



▶県民体育大会バドミントン競技で優勝した一般男子・準優勝の一般女子

東部中ソフトボール部

県中学校新人ソフトボール大会で準優勝



▶準優勝に輝いた東部中ソフトボール部と宮原克法監督

11月3～13日に佐賀市で行われた第24回佐賀県中学生新人ソフトボール大会兼第22回九州中学生選抜予選会で、東部中ソフトボール部が準優勝に輝きました。来年3月17・18日に大分県竹田市で行われる全九州選抜大会に出場が決定しました。

東部中ソフトボール部は、2年生8人、1年生6人の部員14人で、9月24・25日に行われた第26回東部地区中学校女子ソフトボール秋季大会でも優勝をしています。

米満美幸主将は「この大会で結果を残せたのは、大きな自信になりました。3月の九州大会でもベストを尽くして頑張ります」と九州大会に向けての決意を語りました。

試合結果

準々決勝	東部中	7対1	城北中
準決勝	東部中	6対5	有明中
決勝	東部中	3対6	伊万里中

市長コラム

温|故|創|新|

Message for citizen

身も心も引き締めて

市長 横尾俊彦

多久市文化祭りの歴史劇に参画した。そもそものは稽古激励がきっかけだった。熱心な台本読み合わせを拝見し、「素晴らしい舞台に向け頑張つて」と励ました。すると「市長さんもやりましょうかね」の言葉。市民劇場の経験もあったので「お任せします」とやりとりした。数日後に台本が秘書係に届いた。配役は多久宗利。一一九一年にこの地に下向した多久太郎宗直から始まる前多久家の最後の武将。大友勢に追われた少弐政資が奔走する一四九七年頃が舞台で、龍造寺隆信も登場する。

とはいえ庁内用務、予算要望、各種期成会大会など公務も多く、なかなか稽古に参加できない。本番前日18時に稽古との予定をもらい駆けつけ「今終わって、次はミュージカル練習」とのこと。これは困ったと思うまもなく舞台裏の控え室で稽古となった。到着したばかりの甲冑衣装合わせもやることになり初めて鎧兜を身に着けた。袴、脚絆などから始まり、一人では結構時間もかかる。しかし、きつと帯を締め、甲冑姿が仕上がっていくと不思議に心地よくなっていく。まさに心身ともに引き締まるのだ。凜として事に臨む気合いそのものが高まっていくのを感じた。

そうか先人達はこうして気を引き締め、大事に立ち向かったのだと教えられる思いがした。

思えば今年には聖廟を創建した多久茂文公の没後三百年にあたり、記念事業も行った。歴史を駆け抜けた人物たちの真摯さに負けぬ気合いで、師走の峠とあらゆる難局を越えたい。よい新年を。